

ウチヤマタイムズ

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002
発行日:2019年8月20日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 監修:内山文治・古岡信之

9

2019

No.211

UCHIYAMA HOLDINGS
ウチヤマホールディングスグループ

東証一部上場
(証券コード:6059)

インドネシアで 新校舎オープン! ジャカルタ校 & チルボン校

インドネシアで日本語教育を中心とした職業訓練校を運営するさわやか倶楽部の子会社「PT.Sawayaka Fujindo Indonesia」では、昨年開校したバリ校に加えて今年の七月にはジャカルタとチルボンにもそれぞれ開校し、三校体制となりました。八月六日から八日にかけて、さわやか倶楽部の本社から竹村専務、八尋部長、原野副部長が現地を訪問し、既に技能実習生の受入実績がある野口株式会社野口副社長、澤辺部長も同行して、三拠点の視察を行いました。

首都にあるジャカルタ校は、インドネシア法人の本社を兼ねています。視察した時は九名の学生が勉強していましたが、八月十九日に三十一名の入校が決まっていたため、現地スタッフは受入準備を頑張っていました。チルボン校はジャカルタから電車で三時間走った所にあり、現在は二十二名の生徒が勉強しています。翌日にはバリ校に行き、技能実習生としてさわやか倶楽部で勤務する予定の二〇名を激励しました。昨年末に入校して日々勉強に励んでいる二〇名は、驚くほど日本語を理解できるようになっており、頼もしい限りで、来日がますます楽しみにになりました。インドネシアでは、どの拠点に行っても学生やスタッフの目がキラキラと輝いており、今後のインドネシア事業の希望と責任を強く感じました。(八尋有紀)



ジャカルタ校



ジャカルタ校



チルボン校



ジャカルタ校



本社 ジャカルタ校

バリ校



バリ校



チルボン校



濱本センター長

訪問看護 ステーション 別府オープン

七月二日、大分県別府市に「さわやか訪問看護ステーション別府」がオープンしました。北九州、福岡に次いで三か所目の訪問看護事業所で、さわやか倶楽部が運営する温泉ホテルと有料老人ホームの複合施設「さわやかハートピア明馨」内に併設されています。

「さわやか訪問看護ステーション北九州」の立ち上げと運営の経験を活かし、安心・安全・快適な療養環境の提供、なじみの関係の構築、直ぐに入院せずとも居られるケアを目指しています。ご本人様、ご家族様、介護施設スタッフ、関係先、地域の皆様と連携・連動し、利用しやすい事業所作りを行っていきます。(センター長・濱本敏和)

第九回 介護甲子園 さわやか倶楽部の 三事業所が 一次予選通過!

今年も日本最大級の介護コンテスト「介護甲子園」が開催されています。九回目となる今回は、全国からエントリーした七六七事業所の中から、さわやか倶楽部の三施設が一次予選を通過し、トップ三〇事業所に選ばれました。八月から九月にかけてエリア別に行われるセミファイナル大会で各事業所がプレゼンを披露した後、九月二十三日から公開されるビデオ映像へのネット投票の結果で決勝進出者が決まります。皆様の応援をよろしくお願います!

セミファイナル 進出事業所

- 1 さわやか桜参番館 (秋田県秋田市)
- 2 さわやかさがみはら館 (神奈川県相模原市)
- 3 さわやか宗像館 (福岡県宗像市)

さわやか倶楽部と九州歯科大学との共同の取り組みで設けられた、口腔ケアに関する社内資格「さわやか口腔ケア認定士」の試験合格者を発表します。



さわやか東神楽館 佐藤 つぐみ



さわやか成田館 伊藤 春美



さわやかいそくだ館 菊本 真菜美

施設名	職員名	施設名	職員名	施設名	職員名	施設名	職員名
さわやか東神楽館	鈴木 拓人	さわやかいわつき館	菅原 桃子	さわやかいなざわ館	坪井 夏南	さわやか直方館	木下 公子
	押川 正博		小野 明彦		山口 真二		山本 美由起
	今野 修子		小宮 みずほ	さわやかはままつ館	永井 典子	さわやか宗像館	田中 沙也佳
	田中 香織		安藤 奈美		田中 恵美子		白土 俊久
	藤井 勉		小川 泰		近藤 和恵	泊 昌子	
	土田 美穂	さわやかひだか館	西野 裕紀	さわやか住吉館	小原 明子	さわやか立花館	皆芳 壽恵
	紙谷 保男		清水 千絵子		石原 純宜		東明 佳奈
	太田 誠一	さわやかあびこ館	戸高 伸江	さわやか枚方館	増田 美紀	さわやか立花式番館	藤野 敏幸
	中平 明美		伊藤 早苗		森永 夢美		高田 信一
	加藤 三和		押田 真由美	福海 稔	佐々木 弥生		
	及川 果南		小野 龍一郎	木田 なおみ	さわやか立花式番館	岩坪 智子	
	波多江 あけみ		太田 黒 典子	戸田 直美		さわやかHSめぐり	米井 ひとみ
	菅原 佳美	伊藤 英理子	千原 踏子	さわやか野方館	石原 良親		
	大竹 晴日	松本 美貴子	北村 恵		さわやかHS野方	小野 一輝	
	飯村 裕美	武野 昌子	井上 真由美	さわやかHS野方		小山 勝徳	
中川 由香	中島 真奈美	石田 武則	さわやかいそくだ館		窪田 功治		
朝妻 真澄	徳永 あゆみ	森脇 さとみ		さわやかHSいそくだ	福重 康二		
小川 祥子	山田 尚	寺尾 緑	さわやかいそくだ館		小柳 泰三		
河瀬 琴絵	宮本 仁	藤原 愛		さわやかいそくだ館	藤本 貴司		
蝦名 伸子	大西 裕子	谷口 実奈	さわやかいそくだ館		加賀良 岬		
天野 久美子	猪飼 麻耶	藤井 順子		さわやかいそくだ館	林 徹平		
成田 規子	武田 美知江	塩崎 秋江	さわやかいそくだ館		坂本 順		
さわやか室蘭館	大西 航平	さわやかそう花の里		杉山 清美	さわやか新居浜館	楠 舞子	さわやかいそくだ館
	酒井 めぐみ		大滝 亮	利根 静寛		水口 悦子	
	開米 あづさ		國田 幸子	井上 博晶	さわやかいそくだ館	岡田 美香	
	金田 晴香		杉野 ちづ代	清水 章弘		大山 栄子	
	山下 友佳		八木 智江	濱里 能敬	さわやかいそくだ館	三宅 優子	
渡辺 あゆみ	保坂 守	池田 義浩	さわやかいそくだ館	今村 莉奈			
三澤 由美子	杉野 翔一	上繁 行史		さわやかいそくだ館	倉岡 優希		
二木 美鶴	さわやか GHはなみずき	松本 昭子	さわやか和布刈館		前田 克典	さわやかHSいそくだ	古賀 菜美子
新居 安恵		小安 芳子		島田 江津子	篠崎 珠美		
友永 千春		白石 篤美	鈴木 真奈美	三宅 美聡			
田中 美樹子		菊池 守	神原 裕子	有働 圭一			
大友 智		森田 説子	小北 学	若松 絹代			
鈴木 美里	白石 智子	山中 カスミ	さわやかいそくだ館	西岡 由加			
石橋 伸子	萩原 功	渡邊 由美		さわやかいそくだ館	乗富 英明		
鈴木 真紀子	藤田 雄一	仲田 剛	さわやかいそくだ館		鈴木 砂恵子		
さわやかHS栗の木	苅部 史朗	田丸 英樹		さわやか新門司館	山中 カスミ	さわやかいそくだ館	平田 春代
	田村 清一	京須 孝雄	GHたいよう	渡邊 由美	さわやかいそくだ館		秋好 小夜子
	五十嵐 幸子	横田 直子	さわやか大積館	仲田 剛		さわやかいそくだ館	小川 三重子
さわやか日の出館	櫻井 悟	松岡 佳子	さわやか大昌吉番館	奥田 俊男	さわやかいそくだ館		古賀 瑤菜
	芳賀 寛美	湊 真美	さわやかいそくだ館	平岡 みどり		さわやかいそくだ館	川原 純
	金子 梓	矢仲 眞佐子		さわやかいそくだ館	溝口 敦子		さわやかいそくだ館
宿屋 徹	東出 朋子	さわやかいそくだ館	大敷 新一		さわやかいそくだ館	平井 満子	
さわやかリバーサイド長岡	諏佐 真由美		田中 かおる	さわやかいそくだ館		成富 隆亮	さわやかいそくだ館
	星野 恵子	高月 美宝子	さわやかいそくだ館		山本 裕治	さわやかいそくだ館	
	苅部 裕史	宮川 結也		さわやかいそくだ館	千葉 美佐子		さわやかいそくだ館
	神園 徳光	柿沼 克叔	さわやかいそくだ館		有川 結香	さわやかいそくだ館	
	深山 朋子	平山 和子		さわやかいそくだ館	山下 里香		さわやかいそくだ館
	樋口 郁子	堤 誠	さわやかいそくだ館		吉田 恭子	さわやかいそくだ館	
	國吉 淳子	野上 亮太		さわやかいそくだ館	上原 利之		さわやかいそくだ館
	古川 浩之	高橋 宏美	さわやかいそくだ館		持田 淳子	さわやかいそくだ館	
	石井 光平	堀田 則子		さわやかいそくだ館	宮本 久美子		さわやかいそくだ館
	吉村 和子	橋本 翔平	さわやかいそくだ館		藤本 七恵	さわやかいそくだ館	
	永野 恵美子	三輪 和代		さわやかいそくだ館	向 重美		さわやかいそくだ館
	一二三 典子	金子 亨子	さわやかいそくだ館		清本 禮子	さわやかいそくだ館	
	野口 有子	澤田 美佐代		さわやかいそくだ館	椋野 絢香		さわやかいそくだ館
	賀川 春美	高木 陸子	さわやかいそくだ館		関 理紗	さわやかいそくだ館	
	村上 保子	佐藤 美香		さわやかいそくだ館	荒関 哲也		さわやかいそくだ館
さわやかかぬま館	後藤 伊佐美	長田 浩一	さわやかいそくだ館		杉野 ヒロミ	さわやかいそくだ館	
	瀨沼 純平	田口 勝代		さわやかいそくだ館	渡邊 美幸		さわやかいそくだ館
	吉新 明美	前田 美津江	さわやかいそくだ館		野崎 はるひ	さわやかいそくだ館	
さわやかGHなすまち	松本 康子	森岡 寛朋		さわやかいそくだ館	曾我 優生花		さわやかいそくだ館
	横田 志津夫	大松 弓	さわやかいそくだ館		徳永 祐二	さわやかいそくだ館	
	佐藤 玲子	川口 裕司		さわやかいそくだ館	福本 晋士		さわやかいそくだ館
	栗原 望	西川 裕介	さわやかいそくだ館		秀島 知華子	さわやかいそくだ館	
	邊見 サダ子	藤井 優介		さわやかいそくだ館	楠田 佳子		さわやかいそくだ館
さわやかGHなすしおばら	郡司 敏江	金子 明美	さわやかいそくだ館		西口 浩司	さわやかいそくだ館	
	梅村 美智子	渡邊 美月		さわやかいそくだ館	佐藤 友里		さわやかいそくだ館
	弓削田 恵子	山田 亜沙美	さわやかいそくだ館		古畑 紋子	さわやかいそくだ館	
さわやかおおみや館	木村 卓江	澤 美根		さわやかいそくだ館	辻 博之		さわやかいそくだ館
	高野 則男	澤 京奈	さわやかいそくだ館		城戸 聡子	さわやかいそくだ館	
	西條 路子	稲垣 浩美		さわやかいそくだ館	田村 美和		さわやかいそくだ館
さわやかいわつき館	松本 翔輝	谷口 祐三子	さわやかいそくだ館		照瀬 俊子	さわやかいそくだ館	
	小俣 将希			さわやかいそくだ館	益本 伸子		さわやかいそくだ館
			さわやかいそくだ館		大窪 まゆみ	さわやかいそくだ館	
				さわやかいそくだ館	森 順子		さわやかいそくだ館



BEST

日

報

賞

ウチヤマグループで働く皆さんの日報をご紹介します！

**前田 綾**センター長 ●さわやか清納館(福岡県北九州市)

正和中央病院に訪問営業を行ないました。担当ソーシャルワーカーの田中様とお話させていただきましたところ、「清納館さんのブログを見させてもらっています。毎日更新されていて、どんな様子が良く分かりますよ。田川の炭鉱記念館に行ったり、貴ノ花の店で食事されたり、本当に感心しています」と、嬉しいお言葉をいただきました。利用者様に喜ばれることを行い続けると、良い感想が返ってくるのだと感動致しました。日頃から頑張ってくれている職員へ伝えと、皆笑顔になり、更に意欲が出たようです。今後も継続して清納館の取り組みを知っていただき、選ばれる施設に繋がってほしいと思います。

**林 杏子**副施設長 ●さわやかめぐり館(福岡県福岡市)

職員会議でうれしい事がありました。入居者様の武藤様を表彰するため1階でお待ちいただく間に娘様が面会に来られたので理由を説明すると、「私も見ていいですか?」と言われ一緒に参加していただきました。表彰状を受け取った武藤様は涙を流されていました。その後、娘様とお部屋に戻られ、娘様が帰られる際に「ホームで父が表彰されるとは思ってなかったです。初めての施設生活で私も不安でしたが、ここなら安心して預けることができます。何があっても涙を流すことのない父が涙を流したということは本当に嬉しかったんだと思います」と娘様からお言葉を頂きました。とても嬉しいお言葉を、会議の最後に職員にも伝えました。

**産んでくれて、育ててくれて、ありがとう。****岡崎 広美**さん●グループホームみどりのき
(福岡県北九州市)

私の記憶の中にある母はとても太っているのですが、若い頃は細い体型だったそうです。私を産むときは陣痛が何日も続き、細い体の母は産む力もなくなるほど大変な思いをしながら、とても頑張って私を産んでくれました。

子どものころ体が弱かった私は、母に手をひかれて電車に乗り、歩いて病院に通っていたことをよく覚えています。そんな私も成長するにつれてとても元気になりました。家を出て一人暮らしをするようになり、味噌汁を自分で作った時はすごく驚きました。母の作った味噌汁の味だったのです。今まで母の作った味噌汁を食べてきた私は、知らず知らずに母の味を作ることができるのだと思いました。そして、私が結婚して子どもを産む時、母は“出産が大変では”と自分のことのように心配してくれましたが、安産だったので安心していました。

そんな母ですが、今は認知症を患い、私のことを「ひろみちゃん」と呼びます。母にとって、私は子どもの時のままなのかもしれません。親にとって、子はいつまでも子なのです。子どもを産んで親となった私もそれは感じます。だからこそ“母さん、私はいつまでもあなたの子どもです”と思うことができます。今まで感謝の気持ちは持っていましたが、口に出し伝えたいことはありませんでした。この機に母に伝えようと思います。

“お母さん、苦労して産んでくれて育ててくれてありがとう。これからもよろしくね”

●コロッケ倶楽部 黒崎カムス通り店

なかむらさん、やまねさん、えのさかさんのチームワークがとても良いと思います。

えのさかさんが産後休養されていて、復帰されてうれしかったです。これからもよろしくお願いします。

(福岡県北九州市橋本様より)

●コロッケ倶楽部 川宮店

店長さんがほんわかしていて、こちらも優しい気持ちになります。店長の接客が良いのが店員にも教育されていると思います。

(福岡県田川市丸塚様より)

●コロッケ倶楽部 志免店

スタッフの皆さん、とてもいい感じですよ！コロッケ倶楽部は私の癒しの場所です。いつも昼のBOXランチやフリータイムで、ずっと居させていただいています。

志免店はソフトクリームもあるし、スタッフさんが身体の悪い私に気を遣っていただき、ドリンクをピッチャーで持って来てくださったりして、とても良いです。

(福岡県粕屋郡白石様より)

●コロッケ倶楽部 鹿児島ベイサイド店

川島さんは、顧客の立場に立った情報提供をしてくれます。以前はカラオケ店はどこも同じと思っていて、利用する店を特定していませんでした。コロッケ倶楽部のベイサイド店で初めて川島さんがラインで登録すると安くなることを教えてくれました。また、お得な情報も。それ以来ベイサイド店を特定して遊びに行っています。

(鹿児島県鹿児島市、成尾様より)



縁日ごっこ

夏といえばお祭り!ということで縁日ごっこをしました。輪投げ、かき氷、りんごあめ、くじ引き、さかなつり、すいかわりとたくさんのコーナーに子どもたちは大興奮!自分たちで作ったりんごあめやその場で好きな味を選んで作ってもらったかき氷には大喜びで食べる真似を楽しんでいました。

くじ引きで当たったお面はみんな似合っていて可愛かったです。最後はみんなですいかわり。目隠しをしているのに上手にわれました。本当のお祭りにも行けるといいね!

(馬屋原 香里)



夏祭り

8月4日に当リバーサイド西脇にて「祝開所5周年!夏祭り」を開催しました。8月新任、施設長安達からの挨拶で幕を開けた夏祭り。毎年恒例の焼きそばは、皆様に美味しく召し上がって頂く為に、暑い中新施設長の安達が腕を振りました。

そして、南京玉すだれや皿回しを披露して下さる「せせらぎの会」、漫談を披露して下さる「劇団JuGeM」、ソーラン節の「風火雷霆」のボランティア様3組にご協力頂きました。御入居者様も一緒に歌ったり踊ったりと夏祭りを楽しんで頂くことができました。

地元の和布町から、テントや半被・提灯をお貸し頂き、夏祭りの雰囲気が増し、当日も和布町の方にもたくさんご参加頂き、一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。(今榮 秀規)



さわやか だより



日々更新される施設のブログから一部をご紹介します。

七夕飾りコンテスト

8月2日まで行われていた宇都宮市のお祭り「ふるさと宮祭り」と同時に行われていた、会場近くの商店街「オリオン通り」での「七夕飾りコンテスト」。旧暦の七夕が近いこの時期に毎年行われ、数多くの学校や福祉施設、一般の企業から出品されています。



すずめのみやでも、今回、4年連続となる出品を行いました。今回の作品は、折り紙で作った花を貼りあわせて作ったボールを飾り全体にちりばめたカラフルなものになりました。花びら一枚一枚を丁寧に入居者様方によって頂き、骨組みなどの作業は職員が行いました。製作期間およそ2か月の自信作です。



実際に出品され、オリオン通りのアーケードに飾られている様子を入居者様方と見に行きました。実際に飾られている作品を見ると、施設で見るより色が際立って綺麗に見えます。この日、イベントスペースでこの七夕飾りコンテストの表彰式が行われました。すずめのみやの作品は「優秀賞」を獲得しました。入居者様に表彰状を受け取って頂き、記念撮影を行いました。来年の出品に向けてのお話がすでに入居者様から出てきています。次回も表彰されるように頑張りたいと思います。(岩出 靖人)

夏祭り

夏祭りを開催いたしました。イベント開始前に露店がスタート。入居者様もかき氷やジュースなどを購入して楽しんでいました。

イベントが始まると、歌ったり踊ったり大盛り上がり。今年はボランティアの方々が三味線の演奏をしてくださいました。入居者様も演奏に聞き入っておられ曲が終わるごとに盛大な拍手が起こっていました。(出光 亜矢)



夏祭り

「さわやか桜参番館 第2回夏祭り」を開催致しました！今年は愛の家さくら館と合同です。出店は昨年よりパワーアップ！たこ焼き、焼きそば、フランクフルト、フライドポテト、枝豆、アイスクャンディ、ドリンクと盛りだくさん！

午前中は、皆様お楽しみ東北4大祭りの一つ「竿燈」の妙技。JC竿灯会様と、国際教養大学竿灯会様の二組をお招きし、迫力ある妙技を間近でご覧になり皆様大興奮！「どっこいしょーどっこいしょ！」と大きなかけ声で、大変盛り上がりました。そして午後からは、民謡ボランティア様の歌と踊り、職員が加わったその名も「BBQ音楽隊」のバンド演奏等々、暑さを吹き飛ばす盛り上がりでした！



お天気にも恵まれ、多くのご家族様や近隣の方々にお越し頂くことができ、「あ〜楽しかった!!」「まだ興奮してるよ!!」とみんなの笑顔がいっぱいの日でした。たくさんの方々にご協力を頂き心より感謝致します。来年も頑張るぞ！（住吉 理咲）

夏祭り

今年も毎年恒例の第6回夏祭りが盛大に開催されました。オープニングは職員による「今日から俺は」のコスプレにて「男の勲章」を披露してスタートしました。

続いてはアイン薬局さんの余興。体を張った芸で入居者様は笑いの渦となりました。普段、練習を重ねてきたコーラス部の発表では、練習の成果が発揮できました。次に「侍前田利家ONDO舞人」様による発表です。入居者様達も一緒に踊り小さい子供さんも頑張って踊っていました。



さて夏祭りもクライマックス。全員参加による「盆踊り」です。曲目は昔懐かしい「ビューティフルサンデー」とお馴染みの「炭坑節」です。師範の岡本事務員の教えのもと、毎日活力朝礼で練習してきました。炭坑節は大勢で円になって踊ります。他には屋台が出店されたご焼き、五平餅、玉子サンド、冷やしパンなどとても美味しく頂きました。外では輪投げ、射的、ゲームなどで盛り上がりました。今年も大成功にて終わることができました。(武藤 真和)



地域祭り

皆さんでお神輿を見ました。近所にあります「黒田原神社」の例大祭で、毎年行われています。子供の無病息災を祈り、稚児行列、泣き相撲大会が行われます。当施設が近隣にあり、道路沿いですので、主催者様のご厚意で目の前を通って頂いています。

お天気に恵まれてとても暑かったので、皆さん麦わら帽子やタオルをかぶり鑑賞しました。(高根沢 由穂)



理念・価値観の全国統一

突然の訪問者

先日、大変ありがたい出来事がありました。七月二十六日の午後、一人の男性が「さわやか東神楽館で母がお世話になつていたので、お礼を言わせてもらいたい」と言つて突然本社へ来られました。私はあいにく不在にしており、竹村専務と八尋部長が詳しく話を伺いました。その男性は、北海道上川郡にある当社の介護付有料老人ホーム「さわやか東神楽館」に入居されている細川様という入居者様の息子さんで、普段は関東で仕事をされている方でした。この日は仕事で福岡市に出張していたところ、東神楽館の本社が福岡県内にあることを思い出して、急ぎレンタカーを借りて北九州市まで来てくださったそうです。細川様は今年の五月に入居したばかりですが、入居後すぐに入院となり状態が不安定な中でまた退院して施設に戻るといつた経緯があり、息子様は非常に心配しておられました。そんな中、東神楽館の職員が懸命に介護にあたってくれたおかげで落ち着いた生活ができるようになってきたこと、松崎施設長がいつも心強いメールを送ってくれることなどに対して、たいへん感謝しているという言葉頂きました。東神楽館の職員の皆さん、皆さんのおお客様に対する姿勢や接遇に感動しました。このような施設の良い事例や高いサービスレベルを全施設で共有し、全体のレベルアップを行つていきたいと思います。

サービスレベル向上に向けて

さわやか倶楽部では、六月から「チームさわやかナース」(プラスワン)ミーティング」という会議を始めました。これは、一つの施設の際立つた長所や問題があった事例などの情報を共有しながら月毎にテーマを決めて議論し、改善案を考えたり全施設に浸透させるルール作りを行つたりする会議です。六月には「さわやかいそつだ館」が集団退職から持ち直して飛躍的に離職率が下がり、収支が改善された事例を取り上げました。七月には長期間にわたつて満床を維持している「さわやか桜式番館」と「さわやか桜参番館」を題材に、接遇における「当たり前」のレベルが高い施設というのは具体的にどのようなことを当たり前に行つているのかをグループワークで話し合い、前向きな改善案がたくさん生まれました。「チームさわやかナース」(プラスワン)「ミーティング」を今後も継続して行うこと

で、サービスレベルの向上と意識の統一を図つていきたいと思います。

サービスレベル向上の取り組みに関して、介護業界で毎年恒例となつた「介護甲子園」というイベントが今年も開催されています。当社は毎年全施設がエントリーしていますが、今年の第一次予選の書類選考では「さわやか桜参番館」「さわやかさがみはら館」「さわやか宗像館」の三施設が通過し、ベスト三〇に選ばれました。今年は全国から約七七〇事業所が応募していたということで、その中からベスト三〇に選出されたことは大変名誉なことだと思います。当社の施設は、これまでベスト三〇事業所の二次審査や最終の決勝大会まで残りながらも優勝経験はありませんので、今年一次予選を勝ち抜いた三施設の皆さん、ぜひ頑張つて欲しいと思います。全国の仲間が応援しています。

皆が働きたい職場にするために

お客様に喜んで頂ける施設運営を続けるには、マニュアルを整備して実践するだけでなく、同じ価値観で動くチームがマニュアルを超えた部分でも柔軟にサービス提供を行う必要があります。企業における統一の価値観とはもちろん基本理念です。「慈愛の心」「尊厳を守る」「お客様第一主義」という基本理念を全職員が常に念頭に置いて行動しなくてはなりません。当社グループの国内における事業範囲は、北は北海道から南は沖縄まで全国各地に広がっています。それだけに、統一された理念と価値観が全職員に浸透しているかどうかは、最も重要な課題だと思っています。

冒頭で紹介した「さわやか東神楽館」は北海道の中でも道北エリアと言われる北部に位置し、福岡県の本社から最も遠くにある施設です。その最も遠くの施設の職員が当社の理念と価値観に基づいてサービスを行つてくれることをご家族様から教えていただき、私はとても嬉しく思いました。細川様、本社まで足を運んでいただいて、心から感謝を申し上げます。東神楽館の職員の皆さん、そして全国のウチヤマグループの皆さん、今後もお客様からより多くの信頼・信用を頂けるように、改めて理念と価値観の徹底を目指していきましょ。



七十四回目の終戦記念日を迎えて

知覧からのメッセージ

今年の八月十五日、日本は七十四回目の終戦記念日を迎えました。第二次世界大戦では多くの尊い命が失われ、その数は五〇〇万〜八五〇〇万人と言われています。そのうち、太平洋戦争で亡くなった日本人は約三〇〇万人にのぼり、とりわけ、原子爆弾による被害は非常に大きく、死者の数は広島で約十二万人、長崎で約七万人と言われています。被爆して生き残った方の中には、七十四年経った今もお後遺症で苦しんでいる人がたくさんおられ、戦争や原爆の悲惨さと、被災者の癒えることのない苦しさや物語っています。

私が毎月購読している月刊誌「致知」の二〇一九年八月号には、知覧特攻平和会館の語り部・川床剛土さんによる『知覧からのメッセージ』が紹介されていました。太平洋戦争の末期、敗色濃厚だった日本軍が強大な連合軍の日本侵攻を阻止するために展開した「特攻作戦」により自らの命を犠牲にして国を守ろうとした当時の若者たちの決意と、表には見せなかつた無念や悔しさに触れ、改めて胸が熱くなりました。

知覧特攻平和会館は、特攻隊の出撃基地となつた鹿児島県南九州市の知覧町にあり、私もかつて訪れたことがあります。爆弾を積んだ飛行機もろとも敵艦に体当たり攻撃をし、お国のため、家族のためと命を捧げた多くの特攻隊員の遺品や関係資料が展示されています。特攻隊員の多くは二〇代前半で、中には一〇代の若者もいました。平和な現代の日本では、とても考えられないことです。彼らが残した遺品や手紙などの資料を見て、当時の若者の思いを想像すると、涙が止まらなかつたことを今も鮮明に思い出します。

私たち日本人は、過去にこのような悲惨な出来事が起きたことを絶対に忘れてはいけません。そして、世界で唯一の原爆被爆国として、戦争の恐ろしさを後世に伝えていくことが大切です。今、私たちが平和に暮らすことができるのは、命をなげうって日

本のために尽くしてくれた先人たちのおかげです。その多くの犠牲の上に、今の平和な生活が成り立っていることを忘れてはいけません。

生かされていることへの感謝を

七十四年前の終戦当時、私はまだ四歳でした。私たち家族が住んでいた北九州市の小倉には、陸軍の造兵廠（そうへいしょう）と呼ばれる大きな兵器工場がありました。アメリカは広島に次ぐ原爆投下の目標として、この小倉の造兵廠に狙いを定めました。しかし、八月九日の朝、小倉の上空は前日の八幡大空襲の煙と厚い雲に覆われて目標地点が確認できなかったため、原爆は第二候補地の長崎に投下されました。もしあの原爆が小倉に落とされていたら、私はおそらく生き延びることはできなかったでしょう。

終戦後は、多くの家や工場が焼失して辺りは焼け野原。食べ物もない、着るものもない、寝る場所もないという人が大勢いる状況でした。私が小学生の頃は、学校へ裸足で通い、弁当を持つてくることができない子供がたくさんいました。そんな焦土化した日本を立て直してくれたのは、私たちの大先輩である現在の高齢者の方々の世代です。今の八〇代以上の方々が、日本の復興のために寝食を忘れ、一所懸命に頑張ってくれたおかげで、今日の豊かな生活があります。幼少期から戦後の大人たちの苦勞を見て育つた私は、少しでもご恩返しをしたいという思いで、高齢者介護事業を立ち上げました。

いま私たちが平和な日本で何不自由なく生活できることに感謝の気持ちを忘れず、高齢者の方には優しく温かな心で接していきましょう。そして、施設の入居者様・利用者様に喜んで頂けるような取組みを実践しましょう。そうして私たち自身も命を大切にしながら毎日を真剣に生き、平和な日本を守り続けることが、戦時中に国のため命を捧げ、生きたくても生きられなかつた戦死者の方々に報いることになるのではないかと思います。



- 1 思い邪なし～京セラ創業者 稲盛和夫～
(北 康利)
- 2 おくのはそ道
(松尾 芭蕉)
- 3 阿部一族・舞姫
(森 鷗外)
- 4 あふれでたのはやさしさだつた
(寮 美千子)
- 5 世界を変えるSTEAM人材
(ヤング吉原 麻里子／木島 里江)
- 6 日本書紀入門
(竹田 恒泰／久野 潤)
- 7 泣くな研修医
(中山 裕次郎)
- 8 いのちのおはなし
(日野原 重明 文／村上 康成 絵)
- 9 はなびのはなし
(たかとう しょうはち)
- 10 ドームがたり
(アーサー・ピナード 作／スズキ コージ 画)

ウチヤマグループが
読売新聞で紹介されます!

2019年 読売新聞朝刊(九州・山口・沖縄版)の『道あり』という
コーナーで、ウチヤマグループのこれまでの歴史が
9月18日(水) 全7回にわたって連載されます。ぜひご覧ください。

ライフマップで 生きがい発見!!



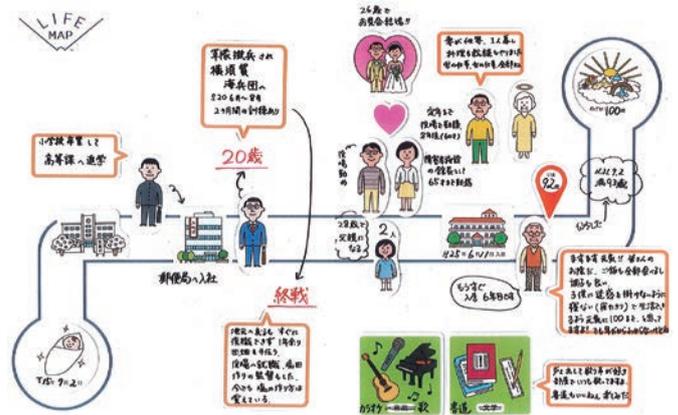
story
6

93歳の三浦様

さわやか桜式番館 [秋田県秋田市]

2013年6月に桜式番館へ入居。書道が得意で、施設での書道クラブ開催時には毎回参加され、行事の式次第などをお願いすると、達筆な文字で書いてくださいました。また、カラオケも大好きで、施設で開かれるカラオケ喫茶の常連となり、毎回いい声で気持ち良さそうに歌っては皆様より拍手を受けられていました。

そんな三浦様でしたが、2016年の5月、10月と短期間に2度入院されました。体調不良と入院生活により、一時は元気がなく日常生活も以前とは少し違う状況が見られました。趣味や娯楽の活動ができるよう職員が声掛けや促しを行うにつれ、徐々に意欲面に変化が表れ始めました。入院前には一度ライフマップを使った人生の目標設定を行いました。退院後に改めてライフマップを使って聞き取りを行うと、「書道」と「大きな声で歌うこと」が一番の生きがいであると改めて自覚されたようで、大好きな活動を再開されるようになりました。それからは体調、生活意欲がめきめきと回復、杖歩行だったのが今では



杖なしで歩くことができ、食事量も全量摂取、本当にお元気になられて家族様も驚いておられます。

ライフマップによって引き出された「書道」と「カラオケ」。この2つの楽しみが今や三浦様の元気の源となっています。何がその方の楽しみであり元気の素なのか、これからもライフマップを活用して聞き取りを行い、多くの入居者様の活き活きした生活を支援したいと思います。(池端 美樹)



石本部長 海外講演デビュー!!

7月22日~24日にかけて中国の上海で行われた船井総合研究所主催の介護研究会に、さわやか倶楽部の石本部長が講師として招かれ、88名の参加者の前で講演を行いました。



中国でも日本と同じように高齢化が進む中、介護に対する関心が高まっており、今回の勉強会も定員80名の募集に対して160名を超える申し込みがあったそうです。当日は介護事業の経営者を始め、中国全国の介護協会、民生局、メディア、投資家など幅広い分野の方々が熱心に話を聞いていました。特に、高齢者介護の先端にいる日本の充実した制度や「おもてなし」の介護に興味をひかれている様子で、講演後の質疑応答でも多くの質問が飛び交いました。参加者の熱気がひしひしと伝わってきて私自身も非常に刺激を受け、成長できた勉強会となりました。(石本 将宏)

結婚おめでとう ございます



斉藤 翔平さん & 咲希さん

(旧姓:堀井)



さわやか桜式番館で出会いました。二人とも職員やご入居者様にお世話になりました。これから幸せな家庭を築いていきます。今後ともよろしくお願いたします。

さわやか桜式番館
[副施設長] 斉藤 翔平

(株)さわやか倶楽部 今後の開所予定

名称	定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやかながれやま館 [千葉県流山市]	特定施設(71床)	2019年11月
2 さわやかしらおか館 [埼玉県白岡市]	特定施設(55床)	2020年 2月
3 さわやかさくらのもり [秋田県秋田市]	特定施設(50床)	2020年 3月
4 (仮)さわやか神戸西館 [兵庫県神戸市]	特定施設(80床)	2020年 5月
5 (仮)さわやか室蘭式番館 [北海道室蘭市]	特定施設(50床)	2020年 7月
6 (仮)さわやか福島黒岩館 [福島県福島市]	特定施設(50床) シヨートステイ(11床)	2020年 7月

さわやか相談室

あなたのお悩み話してみませんか?



ひとりで悩まないで! お気軽にどんなことでもご相談ください。お電話、メールお待ちしております!

電話番号 090-9497-5764
メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp